

* 研究目的

日本のマイノリティとしての在日韓国・朝鮮人、在日中国人の中から、目覚ましい成長を成し遂げた企業家が登場している。遊技業のマルハン、MKタクシー、ソフトバンク、日清食品、アイリスオーヤマなどがそれらの企業であり、マイノリティの企業活動は日本経済の一部分を構成している。これらの企業では創業者の強烈な起業家精神が企業成長の原動力であったが、いくつかの企業では創業者が死亡・高齢化し次世代に継承されている場合も多い。本研究は、マイノリティの企業の創業者へのインタビューを行い、そのアーカイブスを作成し、マイノリティの企業家の比較研究を行うことを目的としている。

* 研究チームメンバーと研究課題

高 龍秀	甲南大学経済学部	教授	在日韓国・朝鮮人企業家に対する経済的分析
西村順二	甲南大学経営学部	教授	マイノリティ企業家の企業戦略とマーケティング戦略の分析
崔 相鐵	流通科学大学商学部	教授	在日中国人企業家の企業戦略とマーケティング戦略の分析
金 俊行	甲南大学経済学部	非常勤講師	在日韓国・朝鮮人企業の国際ビジネスに関する分析
柳 到亨	和歌山大学経済学部	専任講師	在日韓国・朝鮮人企業の一次資料の収集